

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和2022年6月6日

作成者：千葉孝子

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

\*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
芦屋市原爆被害者の会	
事業名	日時(期間)、場所
原爆絵画展	7/6~8/6 市役所2階ロビー
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
広島基町高校の生徒が被爆証言とそのまゝ絵に表現する活動と数年前から続けている。芦屋でも3回目の展示となった。年々いた被爆記憶を呼びさまし、絵として表現する中で記憶がさらに鮮明になりこの色はこぼれと修正に充てる高校生もまさに追体験していると言える	( ? )人
	参加者数
	(331+α)人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
「遠いところ」「遠い昔の話」が絵画という手法により見の前にあらわれてくる。忘れてしまっていた現実を知ることによって戦争の恐ろしさを実感させてくれる	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
継続的に平和を考える事業として市役所人権課の協力のもと続けていきたい。 高校生たちも次々新しい作品を描いてくれているようだ	